

ボランティア活動保険 新型コロナウイルス感染症発病時の取扱いについて



ボランティア活動保険の特定感染症補償に新型コロナウイルスを追加して補償の対象とする改定を行いました。その際の取扱いに関する注意事項についてよくあるご質問（Q&A）をご案内いたします。

★よくあるご質問(Q&A)★

- Q 1. 新型コロナウイルス感染症を発病した場合の補償の可否判断は？
 A 1. 新型コロナウイルス感染症を発病したかの判断は医師の判断により、また、医療機関の診断や保健所等の判断、クラスターの発生状況や陽性者との濃厚接触の状況等に基づき、判断します。
- Q 2. 新型コロナウイルスに感染しても軽症や無症状の場合の補償は？
 A 2. PCR検査等によって陽性と判定された場合、「発病」として取扱い、軽症や無症状の場合でも補償します。
- Q 3. 軽症者や無症状者がホテル等の臨時施設や自宅で療養する場合の補償は？
 A 3. 新型コロナウイルスを発病し、医師の指示に基づき臨時施設や自宅等で療養する場合は「入院」とみなして補償します。
- Q 4. 後遺障害が発生した場合の補償は？
 A 4. 医師が作成する後遺障害診断書に基づき、補償します。
- Q 5. 保険加入後、すぐに補償されますか？
 A 5. 保険責任開始日からその日を含めて10日以内（不担保期間）に発病した場合は補償の対象となりません。あらかじめ活動の予定がある場合は、早めの保険加入をお勧めします。



(例) 10月1日に大規模災害支援のためボランティア活動保険に加入して活動を行い、その活動に起因して10月11日以降に新型コロナウイルス感染症を発病した場合は補償の対象となりますが、10月10日以前に発病した場合は補償の対象となりません。
※大規模特例が適用されている災害ボランティア活動の場合でも対象となりません。
こちらは概要のご案内となります。詳細につきましては「ふくしの保険ホームページ」(<http://www.fukushihoken.co.jp>)をご参照ください。

転載元 全国社会福祉協議会 発行「ボランティア情報2020年10月号」

当紙くれよんでは、ボランティア情報を募集中です！

あなたが街で見かけたボランティアさんや、もっと皆さんに知ってもらいたい活動など、くれよんに紹介したいボランティアの情報を募集中です。
ぜひ、お気軽にボランティアセンターまでご連絡ください。
あなたの情報を、お待ちしております！



させぼん

あなたらしさで広がるボランティア くれよん KUREYON



2021年度 第1号
令和3年4月1日

◆ボランティアの話題◆

JAより、子ども食堂へ お米が寄贈されました！



JAながさき西海（させぼ北部地区水稻部会長）^{すいとうぶ} 村川 喜之 様：写真右側より、^{むらかわ よしゆき}
させぼ子ども食堂ネットワーク 代表 ^{なまやま ゆり} 数山 有里 様 へ、お米贈呈の様子

佐世保市ボランティアセンター(社会福祉協議会)
〒857-0864 佐世保市戸尾町 5-1 させぼ市民活動交流プラザ 1階
TEL : 0956-23-3905 / FAX : 0956-42-0102 E-mail : kureyon@sasebo-shakyo.or.jp
時間 / 10:00~18:45 (火~土) 10:00~17:00 (日)
休館日 / 月曜・祝日・年末年始・プラザの休館日

◆特集◆
ボランティアセンター
ホームページの紹介



「くれよん」はボランティアの方々のご協力によって発行されています。

ボランティアセンターの最新情報は 佐世保市社協ホームページでご覧いただけます!



ボランティアがどのようなものなのか知りたいけど、なかなかボランティアセンターに行けない…どんなボランティア情報があるのかだけでも見てみたい…。

そんな皆さん『佐世保市社会福祉協議会』のホームページの中にあります、ボランティアセンターのページをご活用ください!

ホームページでは現在募集しているボランティア情報を随時更新しています。

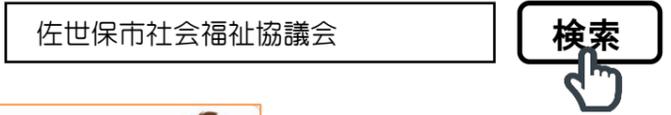
その他にも、初めてボランティアを始める方のための、ボランティアの基礎知識から、ボランティアセンターへの登録方法やボランティアの依頼方法、ボランティアセンターで行われる講座の予定など、様々な情報を掲載しています。



『佐世保市社会福祉協議会』のホームページの右上にある『ボランティア』から『ボランティア活動』を選んでクリックしてください。



ホームページは『佐世保市社会福祉協議会』で検索されるか、左のQRコードを、お手持ちのスマートフォンで読み込めば、そのままボランティアセンターのページが表示されます。



おすすめページ



簡単に答えられるフローチャートです。お気軽に、お試しください。



← こちらのアイコンが目印!

ボランティア活動を始めたいけど、自分にあった活動方法ってなんだろう?とお悩みの方におすすめは、コンテンツにある“タイプ別診断”のページです。

簡単な質問に「はい」「いいえ」で答えて、あなたにあったボランティア活動を診断します。

まずは、ボランティアを知る参考にどうぞ!

ホームページは、パソコンやスマートフォンでご覧いただけます。ぜひ、ご閲覧ください。

演芸ボランティアさんを募集しています!

趣味や特技などの演芸を福祉施設、町内会行事などで披露してくれるボランティアを随時募集しています。

演奏や合唱、踊りやマジック、落語やバルーンアートなど、あなたの特技で皆さんを笑顔にするボランティアをやってみませんか!

ボランティアセンターへご登録いただき、演芸やレクリエーションの内容、活動写真などを掲載した情報カードを作成し、市内の施設等に配布を予定しています。

あなたの「やりたい!」を全力で応援します!

詳しくはボランティアセンターへ、お問い合わせください。



小規模の活動からでも始められます!

令和2年度 佐世保市社会福祉協議会会長表彰

「佐世保市社会福祉協議会会長表彰」は、佐世保市の社会福祉の向上に功績のあった方々を顕彰し、市民参加による住みよい福祉のまちづくりを実現するために行われており、今回は当センターに登録されている個人・団体が、福祉協力者ボランティア活動功労で表彰されました。

今回表彰された皆さん(順不同)

- | | |
|--|--|
| <p>〈個人〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 真鍋 貞子さん (話し相手ボランティア) ● 寺尾 シヅ子さん (話し相手ボランティア) ● 吉牟田 泰子さん (病院ボランティア) ● 橋口 文子さん (病院ボランティア) ● 森園 美香さん (病院ボランティア) | <p>〈団体〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 希望の会 ● 小佐々町防犯パトロール隊 ● 特定非営利活動法人 大地といのちの会 |
|--|--|
- 皆さん、おめでとうございます!



JAながさき西海より、子ども食堂などへお米1180kgが寄贈されました



会場の様子



させぼ子ども食堂ネットワーク代表の数山さんに手渡されました。



令和3年3月5日、JAながさき西海 せちばるていおんのうぎょう 倉庫にて『お米寄贈に係る贈呈式』が開催されました。

JAながさき西海させぼ地区女性部は、子ども食堂へ農作物などの提供や、子ども食堂との共催イベントなど活動されてきましたが、近年のコロナ禍において「さらに何か協力できることをしたい」との思いで、今回のお米の寄贈が行われました。

贈呈されたお米は、佐世保市社会福祉協議会を通じて『させぼ子ども食堂ネットワーク(市内9団体)』他、児童養護施設、現在コロナ禍で生活に困窮している世帯や留学生などへ届けられました。

『長崎いのちの電話』よりお知らせです

春の公開講演会のご案内

自殺防止啓発事業として公開講演会を開催します。※Web 聴講も可能です。

日時: 令和3年5月15日(土) 午後2時~
場所: 長崎県総合福祉センター5階会議室 (長崎市茂里町3-24)

演題: 「生きづらさを抱える女性たち - 妊産婦や産後うつを抱えて -」

講師: 中村 まり子 助産師 他

詳細は、こちらにお問い合わせください。長崎いのちの電話事務局 TEL:095-843-4410

相談ボランティア募集

自殺防止の『電話相談ボランティア』を募集しています。

◆募集期間◆
令和3年4月1日(木)~5月31日(月)

◆養成講座◆
講座(10講座のうち9講座はオンライン方式併設)の開始は、6月からになります。

